

うしくで
びっくり!

やまゆりのまき

おくの地区社協
作 飯田昭夫

なっちゃんは、おくの
の　しょうがくせい。



あるひのこと。なっちゃんが、みちを

とことこ とことこ

あるいていると おじさんが、はやしをかなしそうに

じーつと

みていた。

きづいたおじさんが、
はなしかけてきた。

「むかしは、このあたりに
たくさんのやまゆりが、
さいていたんじゃないよ。
ところが、いまは、みれ
ない。それが、かなしい
んだよ」



いえにかえった なっ
ちゃん。なぜ、やまゆり
が、みられなくなったの
か ふしぎだった。りり
ちゃんと ももちゃんに
も きいてみた。でも、

しらない



こまったなっちゃん
は、ものをよくしってる
おじいちゃんに きいて
みた。

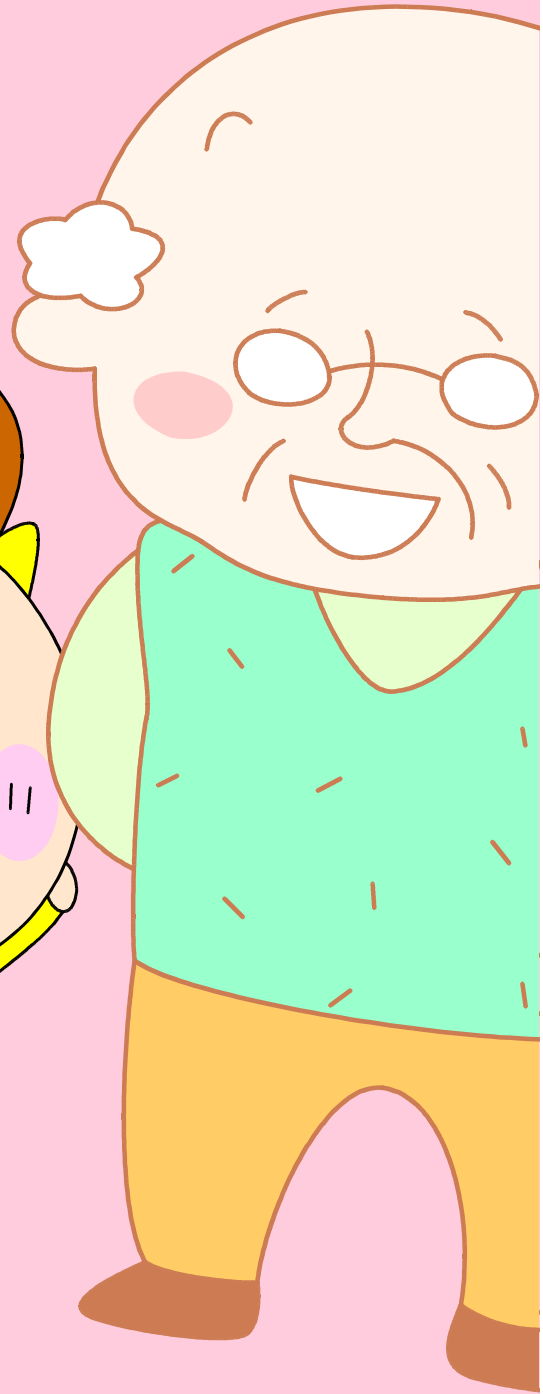
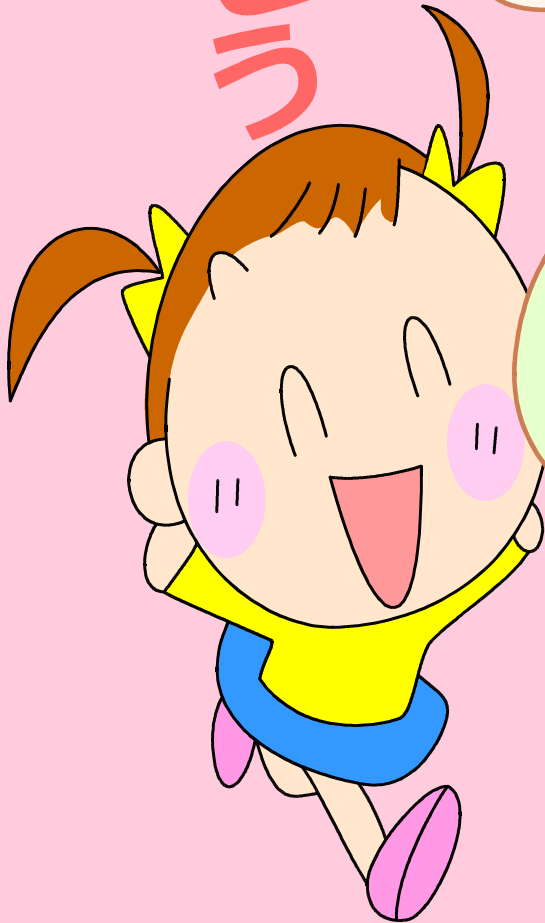
すると

「ん～たしかに。みれ
なくなっただな～」

「どうしてなの？」

「ん～わからないね。
あ！そうそう いそやま
さんが、やまゆりにくわ
しいよ。きいてごらん」

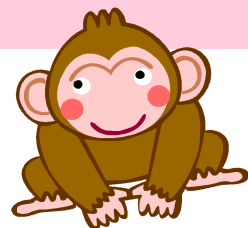
えん
ほんとうに!



よーし
きめた！



あれあれ？　これはたのしそうと
なぜなぜくん。ついていったよ。



さっそく、さんにんで、
しらべることにした。

おじいちゃんに れん
らくしてもらって、いそ
やまさんに あうことにな
った。やまゆりえんに いけるかな？

なっちゃんのおうち

スタート



ゴール

やまゆりえん

こんにちは



びっくり!

あのときの

おじさんだ

はなしをきいて、みれ
なくなっただけが、

○やまが、あれているこ
と。

○やまゆりが、そだてづ
らいこと。

だとわかった。

びっくり!

そこで、やまゆりをふ
やすひみつをおしえても
らった。

その1 はんひかげをつ
くる。まず、あれたはや
しの きをきるところか
らはじめた。

みちのわきだったの
で、きが どうろにたお
れないように きをつけ
たり・・・





たおしたきを
みちのわきに おいたりした

しのだけでも、おおくて
たいへんだった。

その2 しんぼうが、だ
いじ。たねをまいてから
さくまで、5ねんはかか
るんだよ。

びくり！

え!

そんなに かかるの!

しかも、さいしょのと
し、600つぶのたねを
まいて、5ねんごに さ
いたのは、たった10ぽ
んだけだった。

しんぼう
しんぼう

○あれあれ でも、やまゆりは、きゅうこ
んで、ふえるんじゃないの？

◎それがね、じつは、たねがこぼれて、め
がでて、ふえるんだよ。

びっくり！

その3 きゅうこんの
まわりの つちのおんど
を20日より したにし
ておく。

はんひかけが、ちょう
どいい。

そこで、つきにいちど、
あつまって、きをきったり、
くさをかったりして
いるんだよ。

そうすると、つちのお
んどが、たもたれるんだ。



そして、ことし。ついに
そだてた やまゆりが、

やっと やっと

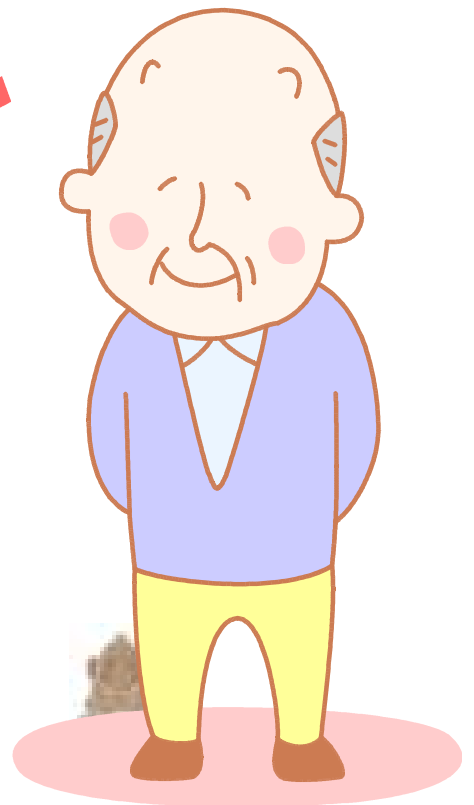
さいた



「こどものころ みた
あのはなが、さいた。」

→
これだ!

やったー





さくらいさんと いそ
やまさんのゆめは、2つ。

1つは、

「ここでさいたはなから
たねをとって、すうねん
ご、あちこちに きれい
なはなを さかせたい」

2つめは

「こどもたちと ちいき
のひとたちが、たすけあ
って、はなづくりが、で
きるようにしたい」

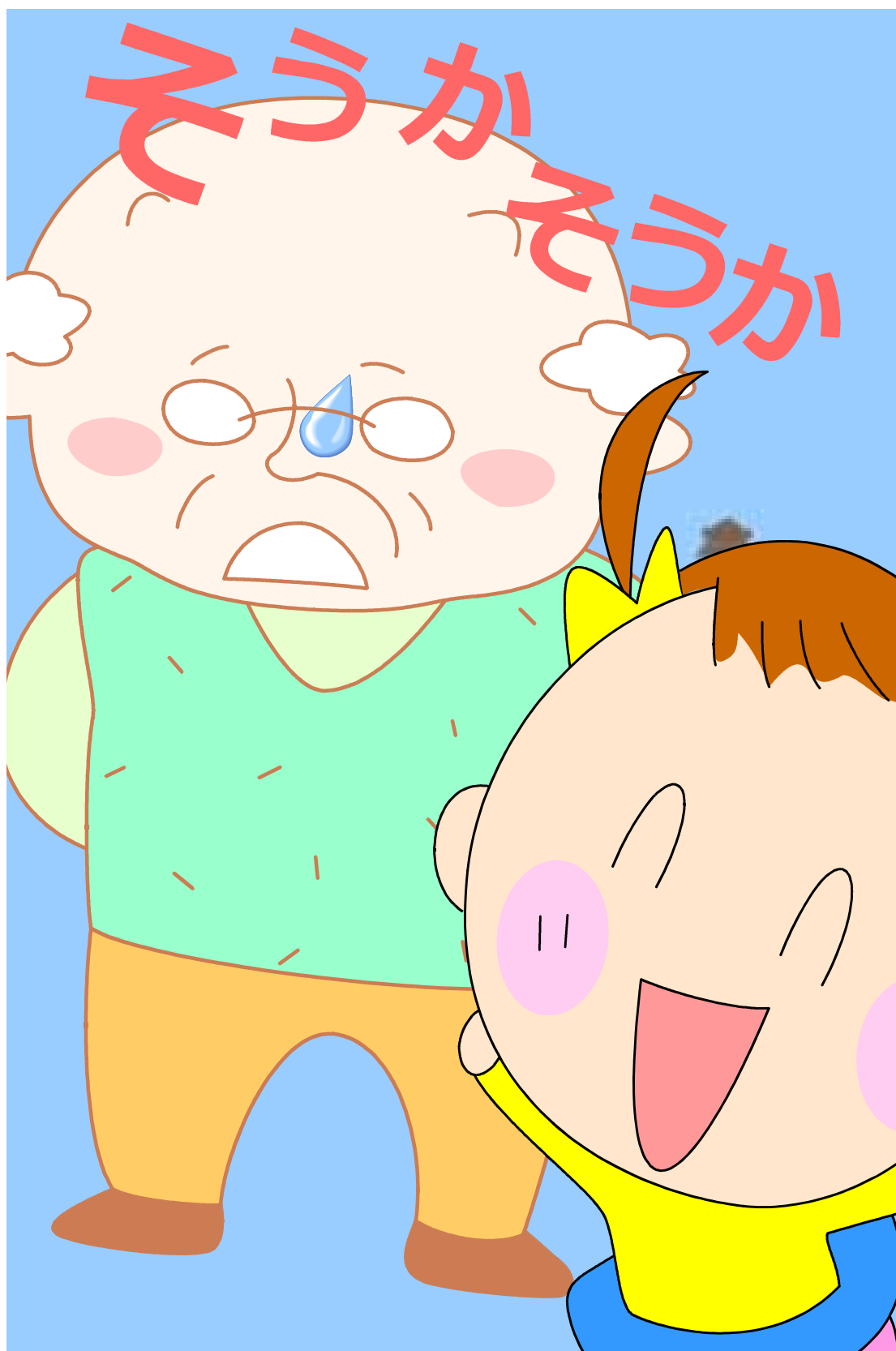
なっちゃんは、おもった。

「みんなで、やまゆりを
そだて、ちいきのたから
ものにしたいな」

りりちゃんと ももち
ちゃんも そうおもった。

なっちゃん、いそいで
かえって、おじいちゃん
に そのことを はなし
たよ。

すると・・・



「よく、かんがえたね」

えらい
えらい

と めになみだを う
かべて、よろこんでくれ
た。 なっちゃん、おもわ
ず にっこり。

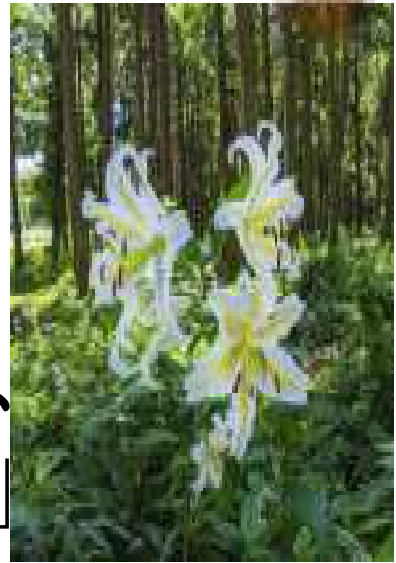
そのよる、なっちゃん
は、ゆめをみた。

「ちちん、おいおい。
ちちん、おいおい」
なっちゃんが、

「たてば、しゃくやく

すわれば、ぼたん

あるくすがたは、
ゆりのはな」



(ゆりが、かぜをうけてゆれるようすは、 まるできれいなひ
とが、あるいているようだ。といういみだよ)

と まほうをかけると

やまゆり えんにきたひと
の あるくすがたが、

びっくり!

うつくしくなった。

つぎのひから ひょうばんが、ひょうばんをよんで、
たくさんのひとが、おとづれるようになった。

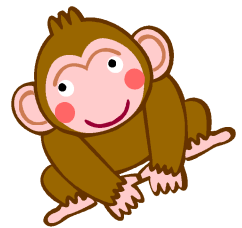
こうして、おとづれたひとは、えがおいっぱい、しあわせいっぱいに なったとさ。めでたしめでたし。

あれあれ、あのおじさんも うれしそう。よかった。

「さて、こんどは、なに
をしらべようかな？」
と なっちゃん。

びっくり!
しらべるき
まんまん

あれあれ？「すごーくたのし
かった」と なぜなぜくん。つ
ぎのひみつをもとめてすきっふ
しながら かえっていった。



またね